

# 現状と課題及び今後の方針

施策	介護予防、健康づくり施策の充実				
事業	①介護予防把握事業(高齢者見守り訪問員の配置)				
R4達成度	5	4	③	2	1
現状と課題	(1)事業内容				
	認知症など心身機能の低下した高齢者を早期発見するとともに、孤独感を緩和し安心した生活の継続を支援するため、見守り訪問員を配置し、週1回程度、介護保険サービスを利用していない高齢者世帯等への訪問を実施。				
	(2)実績(数値は各年度3月31日現在)				
	実績値	R3	R4	R5	
	訪問員数	6	6		
	登録者数	144	144		
現状と課題	参考:7期				
	実績値	H30	R1	R2	
	訪問員数	6	6	6	
	登録者数	133	130	131	
	(3)課題				
	「単身高齢者」及び「高齢者夫婦世帯」の推計値を参照に、現在、対象者を最大200名と想定し登録者数の目標値としている。R4年度も前年度と同様、目標値には到達していないため、必要とする世帯が確実に事業を利用できるよう、さらなる周知を図る必要がある。				
R5に向けた今後の方針	また、現状では介護保険サービス利用者は見守り事業の対象外としているが、介護保険サービスのみでは見守りが不十分という理由で、見守り事業の利用(継続含む)を希望するケースが増加している。				
	広報への掲載、民生委員及び関係機関等に広く周知を行うほか、他の事業で把握された見守り支援を要すると思われる高齢者に対し勧奨を行う。 今後は、介護保険サービスの利用者であっても、見守りの必要性があれば事業を利用できるよう検討していく。				

施策	介護予防、健康づくり施策の充実				
事業	②介護予防普及啓発事業(介護予防教室等の開催)				
R4達成度	5	(4)	3	2	1
現状と課題	(1)事業内容 高齢者が身体機能を維持しながら介護を必要とせずについてまでも元気で暮らしていけるように運動器機能向上、栄養改善、口腔機能向上、認知症予防、閉じこもり防止、うつ予防を目的とした介護予防事業を開催する。				
	(2)実績及び目標値				
	①介護予防教室				
		R3	R4	R5	
	開催回数(回)	98	121		
	参加者数(延人数)	1,148	1,652		
	目標値(延人数)	1,960	2,100	2,240	
	参考:7期				
		H30	R1	R2	
	開催回数(回)	140	125	42	
	参加者数(延人数)	2,140	1,811	508	
	②認知症予防教室				
		R3	R4	R5	
	開催回数(回)	36	36		
	参加者数(延人数)	503	563		
	目標値(延人数)	540	612	684	
	参考:7期				
		H30	R1	R2	
	開催回数(回)	36	36	24	
	参加者数(延人数)	665	547	294	
	③泳がない!水中足腰運動教室				
		R3	R4	R5	
	開催回数(回)	24	24		
	参加者数(延人数)	217	240		
	目標値(延人数)	360	384	408	
	参考:7期				
		H30	R1	R2	
	開催回数(回)	24	24	24	
	参加者数(延人数)	422	377	217	
	④地域づくり型運動教室				
		R3	R4	R5	
	開催回数(回)	72	72		
	参加者数(延人数)	527	864		
	目標値(延人数)	576	648	720	
	参考:7期				
		H30	R1	R2	
	開催回数(回)	-	60	71	
	参加者数(延人数)	-	603	582	
	※令和1.2.3年度は新型コロナ感染拡大防止のため参加者の減少がみられた				
	(3)課題				
	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う社会参加の減少から、フレイル状態への進行が懸念される。高齢者のフレイル予防には介護予防の取り組みが重要であるため、できるだけ多くの方に参加していただけるよう、介護予防に取り組むきっかけとなりやすい環境を整備(開催場所の選定・特色ある教室の展開など)するとともに、教室終了後もセルフケアが定着するよう技術と知識の普及に努める必要がある。				
R5に向けた今後の方針	技術や知識を主体的に習得し、教室終了後もセルフケアの実践に繋げられるような内容を取り入れていく。				

施策	介護予防、健康づくり施策の充実				
事業	③地域活動支援事業(住民主体の通いの場立ち上げ・継続支援)				
R4達成度	5	4	③	2	1
現状と課題	(1)事業内容 高齢者が歩いて通える範囲内に、年齢や心身の状況等によって高齢者を分け隔てることなく、誰でも一緒に参加することのできる介護予防の地域展開を目指し、住民の主体的運営による通いの場の立ち上げ支援及び継続的活動の支援を実施する。				
	(2)実績及び目標値				
	①住民主体の通いの場(シューイチ体操倶楽部)新規設置数・廃止数 総数(箇所)				
		R3	R4	R5	
	新規設置数	1	4		
	廃止数	1	1		
	総数	31	33		
	目標値	40	60	80	
	参考:7期				
		H30	R1	R2	
新規設置数	3	6	5		
廃止数	4	2	1		
総数	22	28	30		
②住民主体の通いの場(シューイチ体操倶楽部)継続支援回数(回)					
	R3	R4	R5		
継続支援回数	69	112			
参考:7期					
	H30	R1	R2		
継続支援回数	57	86	110		
(3)課題 新型コロナウイルス感染症により、各団体、開催頻度の減はあったものの、感染防止に努めながら継続して活動できた。感染拡大の中でも、廃止に至る団体が1か所にとどまったことから、住民主体の活動が定着しているものと判断する。しかし各団体代表者の高齢化により継続困難という団体も聞かれることから、継続に向けた支援が必要である。また、このような状況でも新規立ち上げが4か所もあり、今後の通いの場の拡大が期待できる。通いの場においては、単なる運動の継続にならないよう低栄養、口腔機能、社会参加等フレイル予防について周知する必要がある。					
R5に向けた 今後の方針	住民主体の活動が定着しているが、さらにフレイル予防についての理解を深め、活動を継続できるよう地域リハビリテーション事業を活用しながら普及啓発を行っていく。また通いの場の代表者の負担を軽減するため、通いの場交流会の内容を検討し、運営者側の後方支援を行う。併せて、参加者同士が地域で支え合いながら生活できるよう、生活支援コーディネーターと連携を図り、活動の継続支援を行う。新規立ち上げについては、地域の実情に合わせて、地域包括支援センターと協力しながら通いの場の拡大を目指す。				

施策	介護予防、健康づくり施策の充実				
事業	④地域活動支援事業(介護予防推進員への活動支援・住民ボランティアの育成)				
R4達成度	5	4	③	2	1
現状と課題	(1)事業内容 高齢者が誰でも一緒に参加することのできる介護予防の地域展開を目指して、介護予防に関するボランティア(介護予防推進員)の人材育成研修、地域活動組織の育成および継続的活動の支援を実施する。				
	(2)実績及び目標値 介護予防推進員総数				
		R3	R4	R5	
	実績値(実人数)	7	7		
	目標値	10	15	20	
	参考:7期				
	H30	R1	R2		
実績値(実人数)	8	7	7		
現状と課題	(3)課題 新型コロナウイルス感染症拡大によりイベント等が中止になり、地域での活動を行うことができず自らの資質向上に留まった。介護予防に関する知識の啓発のため今後も継続した活動支援を行うとともに、新たな人材の発掘・育成等を行い、活動を拡大していく必要がある。				
	R5に向けた今後の方針 学習会の継続や講師派遣等による技術的支援をもとに地域での活動につなげる。また新たな介護予防推進員を養成するため、養成講座を開催する(6月～)。				

施策	介護予防、健康づくり施策の充実			
事業	⑤地域リハビリテーション活動支援事業（住民主体の通いの場への専門職派遣）			
R4達成度	5	4	3	2 1
現状と課題	(1)事業内容 住民主体の通いの場に対してリハビリテーション専門職を派遣し、高齢者の能力評価・改善可能性の助言等、介護予防の取組に対する技術的指導を実施する。			
	(2)実績及び目標値 通いの場へのリハビリテーション専門職派遣団体数(箇所)・派遣数(回)			
		R3	R4	R5
	派遣団体数(箇所)	8	11	
	派遣数(回)	17	25	
	目標値(回)	15	20	25
	参考:7期			
		H30	R1	R2
	派遣団体数(箇所)	7	5	6
	派遣数(回)	14	11	13
R5に向けた 今後の方針	(3)課題 各団体へ専門職派遣についての目的や利点を周知することで派遣を希望する団体が増加した。また、リハビリテーション専門職の関与により、知識及び技術を習得し、介護予防の取組の機能強化につながったと思われるため、今後は派遣を希望しない団体への周知を強化していく。			
	専門職派遣を希望したことのない団体に対し、目的や利点についての周知を行い、介護予防に関する知識及び技術の習得につなげる。			

施策	介護予防、健康づくり施策の充実				
事業	⑥介護予防・日常生活支援総合事業				
R4達成度	5	4	③	2	1
現状と課題	(1)事業内容 要支援者等の多様な生活ニーズに対応するため、従前の介護予防訪問介護及び介護予防通所介護サービスに加え、多様な主体による多様な支援を実施する。				
	(2)実績				
	実績値	R3	R4	R5	
	従前相当訪問型サービス延べ利用者数	659	745		
	従前相当通所型サービス延べ利用者数	5,345	5271		
	短期集中訪問型サービス延べ利用者数	0	0		
	短期集中通所型サービス延べ利用者数	22	41		
	参考：7期				
	実績値	H30	R1	R2	
	従前相当訪問型サービス延べ利用者数	504	558	515	
従前相当通所型サービス延べ利用者数	5,022	5,130	4,603		
短期集中訪問型サービス延べ利用者数	0	0	2		
短期集中通所型サービス延べ利用者数	145	68	17		
R5に向けた 今後の方針	(3)課題 従前相当サービスにおいては、自立支援、介護予防に資するサービス提供となっているか評価する必要がある。 一方で、早期のリハビリテーション専門職の介入による状態の改善とセルフケアの定着を目的としている短期集中サービスは、利用者数が低迷していることから、事業周知と対象者の掘り起こしが必要である。				
	従前相当サービスについては、地域ケア会議によるリハビリテーション専門職からの助言を踏まえ、自立支援に資するサービス提供に関する評価を行う。 短期集中サービスについては、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業を活用し、心身機能低下のおそれのある高齢者を抽出し、利用勧奨を行う。				

施策	介護予防、健康づくり施策の充実											
事業	⑦高齢者いきいきデイサービス事業											
R4達成度	5      4      ③      2      1											
現状と課題	(1)事業内容											
	概ね65歳以上で、介護保険法の要介護認定において認定なし又は非該当の高齢者を対象として、安定した在宅生活を維持できるよう、フレイル予防及び社会的孤立感を解消することを目的に、身体機能の向上、日常生活における生活機能の維持・向上並びに社会的交流の機会を提供する。											
	(2)実績											
	<table><tr><td>実績値</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>参加延人数</td><td>3,646</td><td>3,850</td><td></td></tr></table>				実績値	R3	R4	R5	参加延人数	3,646	3,850	
	実績値	R3	R4	R5								
参加延人数	3,646	3,850										
参考:7期												
<table><tr><td>実績値</td><td>H30</td><td>R1</td><td>R2</td></tr><tr><td>参加延人数</td><td>8,346</td><td>4,534</td><td>892</td></tr></table>				実績値	H30	R1	R2	参加延人数	8,346	4,534	892	
実績値	H30	R1	R2									
参加延人数	8,346	4,534	892									
R5に向けた 今後の方針	(3)課題											
	「食」に関するフレイル予防として、栄養士による栄養教室を実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、指導を受けた内容を実践する調理実習の機会を設けるのが困難であった。											

施策	介護予防、健康づくり施策の充実											
事業	⑧老人クラブ活動推進事業											
R4達成度	5	4	3	2	1							
現状と課題	(1)事業内容 高齢者の生きがいを高めるため、老人クラブ活動指導員1名を配置し、クラブ活動の充実と高齢者福祉の増進を図る。											
	(2)実績(数値は各年度4月1日現在)											
	<table><tr><td>実績値</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>老人クラブ会員数</td><td>646</td><td>615</td><td></td></tr></table>				実績値	R3	R4	R5	老人クラブ会員数	646	615	
	実績値	R3	R4	R5								
	老人クラブ会員数	646	615									
参考:7期												
<table><tr><td>実績値</td><td>H30</td><td>R1</td><td>R2</td></tr><tr><td>老人クラブ会員数</td><td>1,272</td><td>1,213</td><td>927</td></tr></table>				実績値	H30	R1	R2	老人クラブ会員数	1,272	1,213	927	
実績値	H30	R1	R2									
老人クラブ会員数	1,272	1,213	927									
(3)課題 年々加入者が減少傾向にあり、単位老人クラブ数も減少しているため、老人クラブの活性化が必要な状況にある。												
R5に向けた 今後の方針	会員数は、目標値(R7会員数:1200人)の約50%となったが、会員の教養の向上や健康の保持・増進及び地域への社会参加等を図ることができることから、今後も事業を継続する。 高齢化率が増加するなかにあつて、閉じこもり予防も含め介護予防にも寄与していることから、地域における支え手となるよう意識改革を図る。また、会員数の増加に向けて、事業の活性化を図る。											



施策	介護予防、健康づくり施策の充実											
事業	⑨老人体育レクリエーション大会事業											
R4達成度	5      4      ③      2      1											
現状と課題	(1)事業内容 スポーツを通じて、健康の保持と相互の親睦を図り、老後の生活を豊かなものとするために、昭和50年から市と社会福祉協議会及び老人クラブ連合会が主催となり、年1回開催している。											
	(2)実績											
	<table><tr><td>実績値</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>参加人数</td><td>新型コロナウイルス予防のため中止</td><td>282</td><td></td></tr></table>				実績値	R3	R4	R5	参加人数	新型コロナウイルス予防のため中止	282	
	実績値	R3	R4	R5								
	参加人数	新型コロナウイルス予防のため中止	282									
参考：7期												
<table><tr><td>実績値</td><td>H30</td><td>R1</td><td>R2</td></tr><tr><td>参加人数</td><td>500</td><td>500</td><td>新型コロナウイルス予防のため中止</td></tr></table>				実績値	H30	R1	R2	参加人数	500	500	新型コロナウイルス予防のため中止	
実績値	H30	R1	R2									
参加人数	500	500	新型コロナウイルス予防のため中止									
(3)課題 令和4年度は3年ぶりの開催であったが、単位老人クラブや会員数の減少に伴い、参加人数は過去の開催時よりも減少している。老人クラブ自体の活性化に向けた取り組みを行い、参加者増につなげていく必要がある。												
R5に向けた 今後の方針	スポーツを通じて高齢者の健康の保持・増進が図られていること、また老人クラブ相互の交流が図られていること等、事業の効果も大きく、本事業は継続していく。参加者が増え、活動が活性化することを目指し、参加しやすい競技内容の検討を行う等の工夫を図る。											

施策	認知症施策の推進				
事業	①認知症サポーター等養成事業(チームオレンジ構築)				
R4達成度	5	4	③	2	1
現状と課題	(1)事業内容 認知症になっても安心して暮らせるまちを目指し、認知症の人やその家族を見守り支援する認知症サポーター及びサポーター養成講座の講師となるキャラバン・メイトを養成する。				
	(2)実績及び目標値 認知症サポーター養成講座				
		R3	R4	R5	
	養成講座開催数(回)	29	42		
	養成数(人)	267	412		
	養成者数(延人数)	8,085	8,497		
	目標値(延人数)	8,500	9,000	9,500	
	参考:7期				
		H30	R1	R2	
	養成講座開催数(回)	60	50	23	
養成数(人)	875	647	334		
養成者数(延人数)	6,837	7,484	7,818		
R5に向けた 今後の方針	(3)課題 全コミュニティセンターでの講座開催、小学生サポーターの養成等、コロナ禍ではあったが幅広い年代のサポーターを養成することができたものの、目標値には至らなかった。また、受講後、サポーターが地域活動に発展できるような仕掛けづくりが必要である。				
	多くの方が受講できるよう夜間及び休日に、フラワーアレンジメント等とコラボした講座を企画する。また地域包括支援センターの協力を得て、キャラバンメイトの活動を支援していくほか、認知症サポーター養成講座受講後のアンケートより、ボランティア活動に興味を示している受講者に声をかけ、キャラバンメイトの養成、認知症カフェの運営サポート、チームオレンジの立ち上げ等、地域活動に発展できるよう取り組む。				
※チームオレンジ 地域で暮らす認知症の人や家族の困りごとの支援ニーズと認知症サポーターを結びつけるためにチームを組んで取り組むこと。チーム員は、本人・家族を含む地域サポーターと多職種の地域サポーター。主な活動内容は、外出支援、見守り、声かけ、話し相手、認知症の人の居宅へ出向く出前支援等。					

施策	認知症施策の推進				
事業	②認知症初期集中支援推進事業(認知症初期集中支援チームの配置)				
R4達成度	5	4	③	2	1
現状と課題	(1)事業内容 認知症が疑われる人等に対し、適切な医療・介護サービスにつなげていくための医師をはじめとした専門職による支援チームを米沢こころの病院に設置し、地域包括支援センターからの相談対応や助言・指導のほか個別事例対応等、必要な支援を実施する。				
	(2)実績				
	実績値	R3	R4	R5	
	支援件数	3	1		
	参考:7期				
	実績値	H30	R1	R2	
	支援件数	1	1	2	
	(3)課題 既に医療・介護サービスを利用しているためか、専門職支援チームの介入を必要とするような、いわゆる多問題を抱える認知症等の人に関する相談が少ない。早期の適切な介入・支援を実施するため、地域包括支援センターやケアマネジャー等を含めた相談体制の充実、医療機関の円滑な連携を推進する必要がある。				
R5に向けた今後の方針	チーム医をはじめ支援チームとの協議のもと、ケアマネジャーや医療機関等に対する事業の周知方法について検討する。また、毎月の定例会において、すぐに介入を必要としないケースについての事例検討を行い、支援チームから助言を求める。地域の関係者・機関等と連携し、支援チームの介入を必要とする人の早期発見、早期対応を図る。				

施策	認知症施策の推進				
事業	③認知症地域支援・ケア向上事業（認知症地域支援推進員の配置）				
R4達成度	5	4	③	2	1
現状と課題	(1)事業内容 認知症の人に対し、状態に応じた適切なサービスが提供されるよう関係者の連携支援や、地域の実情に応じた地域支援体制の構築を行う推進員を地域包括支援センターに配置し、必要な支援を実施する。				
	(2)実績				
	①認知症カフェ総数（箇所）				
		R3	R4	R5	
	総数（実）	6	6		
	目標値（実）	8	10	12	
	参考：7期				
		H30	R1	R2	
	総数（実）	5	6	6	
	①認知症推進員数（実） 基幹型地域包括支援センター：3名、地域包括支援センター：6名				
R5に向けた今後の方針	(3)課題				
	令和3年度より、認知症地域支援推進員の主催による認知症カフェ（おらだのカフェ）を開催。民生委員や介護予防推進員等の参加もあったことから、今後は運営に関しての協力を得ることも期待できる。コロナ禍により開催休止の認知症カフェもあることから、今後は担い手となる人材の確保と育成、継続的な開催に向けた協働、支援が必要である。				
	認知症の人と家族、地域住民、専門職等の誰もが参加できる集い場として、認知症カフェの周知、情報発信を行う。また、地域の実情に合わせ、地域包括支援センター主催の認知症カフェを開催し、徘徊高齢者に登録した人への声掛けなど、当事者の参加を募る。認知症地域支援推進員を中心に、既存の認知症カフェの運営を支援する。また、認知症サポーター養成講座受講後のアンケートより、ボランティア活動に興味を示している受講者に声をかけ、運営に携わる市民ボランティアの育成を図る。				

施策	在宅医療・介護連携体制の充実																		
事業	①在宅医療・介護連携推進事業(在宅医療・介護連携推進センターの設置)																		
R4達成度	5	4	③	2	1														
現状と課題	(1)事業内容 米沢市立病院に設置した在宅医療・介護連携支援センターを中心として在宅医療・介護連携に関する相談への対応、医療・介護関係者の情報共有支援、会議や研修会を開催し、切れ目ない在宅医療と在宅介護の提供体制を構築する。																		
	(2)実績																		
	①講演会・研修会																		
	<table><tr><th colspan="2">内容</th></tr><tr><td>H29</td><td>病院でも家でも施設でも満足して大往生する101のコツ</td></tr><tr><td>H30</td><td>住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために(寸劇・シンポジウム)</td></tr><tr><td>R1</td><td>泣き方を忘れていた・・・母の介護、見送り、そしてそのあとに</td></tr><tr><td>R2</td><td>住み慣れた地域で生きて逝くために元気なうちから考えてみませんか(おいたまの郷地域包括支援センター主催「家族介護者の集い」にて寸劇)</td></tr><tr><td>R3</td><td>映画「ピア～まちをつなぐもの～最期の願いは僕たちが支える」(オンライン上映会)</td></tr><tr><td>R4</td><td>住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために元気なうちから考えてみませんか ～おしよしなノートを使ってみよう～</td></tr></table>					内容		H29	病院でも家でも施設でも満足して大往生する101のコツ	H30	住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために(寸劇・シンポジウム)	R1	泣き方を忘れていた・・・母の介護、見送り、そしてそのあとに	R2	住み慣れた地域で生きて逝くために元気なうちから考えてみませんか(おいたまの郷地域包括支援センター主催「家族介護者の集い」にて寸劇)	R3	映画「ピア～まちをつなぐもの～最期の願いは僕たちが支える」(オンライン上映会)	R4	住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために元気なうちから考えてみませんか ～おしよしなノートを使ってみよう～
	内容																		
	H29	病院でも家でも施設でも満足して大往生する101のコツ																	
	H30	住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために(寸劇・シンポジウム)																	
	R1	泣き方を忘れていた・・・母の介護、見送り、そしてそのあとに																	
	R2	住み慣れた地域で生きて逝くために元気なうちから考えてみませんか(おいたまの郷地域包括支援センター主催「家族介護者の集い」にて寸劇)																	
	R3	映画「ピア～まちをつなぐもの～最期の願いは僕たちが支える」(オンライン上映会)																	
R4	住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために元気なうちから考えてみませんか ～おしよしなノートを使ってみよう～																		
②発行物																			
<table><tr><td>H29</td><td>医療処置等実施可能な施設一覧</td></tr><tr><td>H30</td><td>在宅医療を実施している診療所・訪問看護ステーション一覧</td></tr><tr><td>R1</td><td>在宅医療情報一覧</td></tr><tr><td>R2</td><td>おしよしなノート【米沢版エンディングノート】 医療と介護のパンフレット</td></tr><tr><td>R3</td><td>在宅医療一覧、医療と介護のパンフレット</td></tr><tr><td>R4</td><td>在宅医療一覧、医療と介護のパンフレット おしよしなノート【米沢版エンディングノート】</td></tr></table>					H29	医療処置等実施可能な施設一覧	H30	在宅医療を実施している診療所・訪問看護ステーション一覧	R1	在宅医療情報一覧	R2	おしよしなノート【米沢版エンディングノート】 医療と介護のパンフレット	R3	在宅医療一覧、医療と介護のパンフレット	R4	在宅医療一覧、医療と介護のパンフレット おしよしなノート【米沢版エンディングノート】			
H29	医療処置等実施可能な施設一覧																		
H30	在宅医療を実施している診療所・訪問看護ステーション一覧																		
R1	在宅医療情報一覧																		
R2	おしよしなノート【米沢版エンディングノート】 医療と介護のパンフレット																		
R3	在宅医療一覧、医療と介護のパンフレット																		
R4	在宅医療一覧、医療と介護のパンフレット おしよしなノート【米沢版エンディングノート】																		
③相談支援数(件)																			
<table><tr><td></td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>相談支援数(件)</td><td>20</td><td>20</td><td></td></tr></table>						R3	R4	R5	相談支援数(件)	20	20								
	R3	R4	R5																
相談支援数(件)	20	20																	
参考:7期																			
<table><tr><td></td><td>H30</td><td>R1</td><td>R2</td></tr><tr><td>相談支援数(件)</td><td>19</td><td>23</td><td>24</td></tr></table>						H30	R1	R2	相談支援数(件)	19	23	24							
	H30	R1	R2																
相談支援数(件)	19	23	24																
(3)課題																			
在宅医療・介護連携に関する相談支援、医療・介護関係者の情報共有支援、会議や研修会の開催等の取組みは実施しているが、在宅医療・介護連携の現状を把握し、地域課題の抽出、対応策を検討していく必要がある。 また新病院設立に向け、米沢市立病院への委託が困難になることから今後の在り方を検討していく必要である。																			
R5に向けた 今後の方針	在宅医療・介護連携に関する相談支援、医療・介護関係者の情報共有支援、会議や研修会の開催等の取組を継続する。また関係機関の協力のもと、在宅医療と介護連携について現状・実態の把握に努め、地域課題の抽出、対応策を検討していく。R5については直営で運営し、今後の在り方を検討していく。																		